

タンネウシ 2月号



カケスの大雨覆

知床博物館第 28 回特別展

「最近の発掘調査成果展」— 来運 1 遺跡・ウトロ遺跡 —



上空から見た来運 1 遺跡

期 間：2007 年 2 月 1 日（木）～ 3 月 11 日（日）

休館日は毎週月曜日と 2 月 11 日（祝）です。

場 所：交流記念館ホール

特別展解説

2 月 3 日（土） 10:00～、14:00～の 2

●会場：交流記念館ロビー ●申込不要 ●担当：松田学芸員

平成 16・17 年に発掘した来運 1 遺跡と平成 16 年～平成 18 年に発掘したウトロ遺跡の発掘調査成果を展示する特別展を開催いたします。

来運 1 遺跡のコーナーでは、焼けた土葺伏屋式平地建物跡の復元模型、出土した遺物や炭化材の展示、現場でレーザー

測量した 3 次元建物跡測量図、空撮写真などを展示します。

ウトロ遺跡のコーナでは、出土した縄文晩期からオホーツク文化期の土器や石器、骨角器などを中心に展示するほか、発掘現場で見つかった住居跡やお墓、作業風景の写真なども展示します。

特別展関連事業・特別講演会「縄文期以降の住居構造の変遷について（仮題）」

特別展に合わせて行われる講演会で縄文期以降の住居やその構造がどのように変遷したかについて、古建築の専門家である東北芸工大宮本教授と国内の焼失住居跡に関する調査研究を行っている総合研究大学院大学博士課程の村本氏とによる講演会を行います。

講演者：東北芸術工科大学・宮本長二郎教授、
総合研究大学院大学・村本周三氏

日 時：2007 年 2 月 18 日（日）14:00～17:00

場 所：博物館 2 階研修室

2月の博物館講座

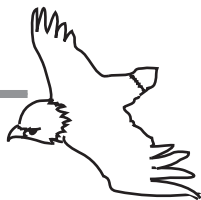
流氷の海の動物観察会

2月24日(土)7:00～15:00

船に乗って流氷の海の動物、氷上にいるオオワシ・ゴマフアザラシを観察します。

●対象小学 4 年生～高校生まで。

詳しくは「オジロ通信」2月号をごらん下さい。
定員 20 名の申込みは 2 月 1 日から受付です。



しれとこライブラリー最新刊販売中！



高山が中心だった「知床の植物 I」に続き、「植物 II」は海岸から山地の植物を中心に、知床伐採の生態学的な検証やエゾシカの食害問題などについて解説しています。また知床のスミレやツツジ、セリの仲間の詳しい紹介の他、稀少植物の生態や、ハイマツと動物、花と昆虫といった植物と動物の深いかかわりについても紹介しています。1,890 円（税込）北海道新聞社発行、一般書店のほか博物館窓口でも購入できます。

トピックス ● 1/12 にウトロ、1/20 に斜里で流氷初日 ● 昨年は流氷初日・接岸初日が同日でしたが今年は本格的な流氷到来にはもう少しかかりそうです ● ホームページに流氷初日の写真が載っています ● 今年も流氷の動きをホームページで紹介しています ● ロビー展・プラレール広場にはたくさんの子供たちが遊びに来てくれました ● 1970 年頃の斜里駅の模型が完成間近！ ● 昔の駅構内の様子がリアルですごいの一言に尽きます（しまだ）